

ステンレス製品のお手入れ方法

※本書は商品の取り扱いについて説明したものです。
紛失しないよう、大切に保管してください。

Ver. 1

Z05

この度は当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
本製品を正しく御理解いただくために、この説明書をよくお読みください。

■ステンレスに関する

『ステンレスは、絶対に錆びないのでなく、錆びにくい金属です。』

ステンレス表面は、クロムと酸素が結合してできる薄い酸化皮膜で保護されています。

仮に表面に傷が付いても空気中の酸素がクロムと結合し、すぐに酸化皮膜を再生します。・

しかし、長期間お掃除しないままにしておくと、ステンレス表面に付着した埃・煤・塵・鉄粉が・
酸化皮膜の再生を妨害し、錆の原因となります。

■お手入れ方法

ステンレス製品をいつまでも美しく保つためには、定期的なメンテナンスが必要です。

メンテナンスの目安は、少なくとも半年に1~2回程度です。特に沿岸地帯や交通量の多い道路沿いは、
塩分や排気ガスによる汚染が進みやすいので、こまめにお手入れをしてください。

●軽度の汚れやしみ

中性洗剤や石鹼水を布やスポンジに含ませ、その後水洗いや水拭きをして、
最後に乾いた布で仕上げをしてください。



●初期の錆（もらい錆程度）

中性洗剤や石鹼水を布やスポンジに含ませふき取ってください。
きれいに除去できない場合は、市販のナイロンたわし（推奨：住友スリーエム製 スコッチ・ブライト
ナイロンたわし）等でステンレスの研磨目にそって均一に力を入れ、こすり落としてください。
その後十分な水洗いをして、最後に乾いた布で拭いてください。

●赤錆

市販のステンレス清掃薬剤（推奨：カンペハピオ製 復活洗浄剤 ステンレス用）等で、
ステンレスの研磨目にそって均一に力を入れ、こすり落としてください。
その後十分な水洗いをして、最後に乾いた布で拭いてください。

⚠ 注意

- ・ いずれの場合も、必ず十分に水拭きをして、最後に乾いた布で拭いてください。
- ・ 事前に目立たない部位でテスト洗浄を行い、異常がない事を確認してください。
- ・ スポンジやナイロンたわしなどを使用する場合は、必ずステンレスの研磨目にそって
均一に力を入れてください。
- ・ 表札のネーム部等、研磨による剥離や薬剤による不具合が予測される部位には、
養生を行ってください。

真鍮・銅製品のメンテナンス方法

※本書は商品の取り扱いについて説明したものです。
紛失されないよう、大切に保管してください。

Ver. 1

Z07

■真鍮・銅の特性

真鍮・銅は、さまざまな金属の中でも特に加工性や耐食性に優れて美しいため、調理器具や貨幣、金管楽器、燭台や額縁、仏具など、身近で幅広く使用されているポピュラーな金属です。真鍮・銅は、空気中の成分と反応してすんなり黒ずんだりする性質がありますので、お使いいただくうちにについていく傷や、古びたアンティークゴールドに変わっていく色の風合いなどをじっくりと楽しめる、素朴で味わい深い金属です。

■お手入れ方法

銅や真鍮は長時間放置したり、汗がついたりするとすぐに黒ずんでしまいます。

銅や真鍮をお手入れする場合、柔らかい乾いた布で汚れを落とす程度であればアンティークのテイストを維持することができます。

やはりアンティークの風合いが銅や真鍮の一番の持ち味ですので、あえて手の込んだメンテナンスをしない、というのもひとつの手だと思います。

汚れが軽い場合

ホコリやチリ等を取り除き、乾いた柔らかい布で、傷を付けないように水分を拭き取ります。
雨上がりに行いますと酸性雨による腐食を防ぐことができます。

汚れが著しくひどい場合

黒ずみをきれいに落としたい、ピカピカにしたい場合には市販の研磨剤や研磨布を使うと簡単に元に戻りますが、ご家庭にあるものでも代用できます。

レモン汁（もしくはお酢）少々+お塩少々を混ぜ合わせて、その中に数分間浸けてみましょう。
その後よく水洗いをし、乾いた布で拭いて頂くとキレイになります。

⚠ 注意

- 市販品には浸けておくだけでキレイになる液体状のクリーナーもありますが、
刺激が強すぎて問題を起こす場合もありますので使用には注意が必要です。
商品をキレイにする際には一度目立たないところで試してみてからメンテナンスを行ってください。
- 酸性洗剤・アルカリ洗剤・シンナー・ベンジン等は、腐食の原因となる恐れがありますので
使用しないでください。
- 金属性のブラシ・やすり・金属タワシ・研磨剤入りのワックス等は
製品表面を傷つける恐れがありますので使用しないでください。
- いずれの場合も必ず十分に水拭きをして、洗剤等が残らないようにしてください。



⚠ 施工上のご注意

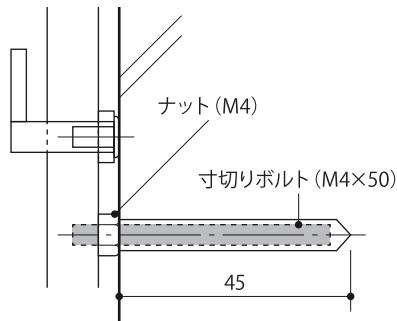
- 商品の塗装表面には、直接養生テープを貼り付けないで下さい。塗装剥がれの原因となります。
- 商品に付着したモルタルやコンクリートなどは速やかに清掃して下さい。
- 汚れは、柔らかい布やスポンジなどで拭き取って下さい。シンナーや塩酸などを使用すると、腐食の原因になります。

●同梱部品

No.	同梱部品	数量
1	ネームプレート本体	1セット
1	寸切りボルト (M4×50)	4本
1	ナット (M4)	4個

■基準納まり図

※取付面の素材が異なりますと取付方法も変わりますのでご注意下さい。



■壁への取付

①本体裏のねじ穴に寸切りボルト (M4×50) とナット (M4) を取付けます。

②取付部4ヶ所の指定位置で、壁(RCの場合)に振動ドリルで穴(Φ6、深さ45mm以上)をあけ、コンクリートボンド(市販品)を注入し、本体を差し込み固定します。

